

一刻も早い被災者救援を、政府は全力で対応を、大企業は社会的責任を 東日本大震災被災者支援！ 2011春闘勝利！

3・17大阪総行動

1700人以上がとりくみ、125万円以上の支援募金集まる



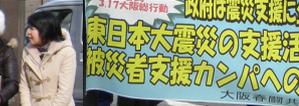
大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、3月17日(木)の「大阪総行動」を、東日本大震災の被災者支援を全面に掲げ、「目に見え音が聞こえる」春闘統一行動としてとりくみました。

早朝から、府下各地で被災者支援募金宣伝にとりくみ、昼には淀屋橋で150人が宣伝、続いて650人の参加で「東日本大震災被災者支援！ 3・17大阪春闘総決起集会」を開催しました、夕方には「東日本大震災支援募金統一行動」として大阪市内7カ所で募金宣伝を行い、夜には地域労連を中心にした駅頭宣伝がとりくまれました。

また春闘決起集会では、現地支援に向かう農民組合の代表に「コメ300kg」と「マスク28800枚」を託しました。

この日、支援募金行動397人、春闘決起集会650人、連帯行動127人、単産独自行動468人、地域行動149人(中間集約)と、のべ1,700人以上が参加し、寄せられた支援募金は125万円を超えました(中間集約)。この募金は、現地の災害対策本部などにお送りすることとしています。

この2011春闘では、引き続き被災者支援にとりくみながら、同時に、大震災を口実にした企業の回答抑え込みなどを許さず、政府、大企業、自治体に向けた要求や政策を具体化していくとりくみも準備していきます。



“春闘スローガン” **すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復**

※各単産・地域での支援活動や春闘でのとりくみをお知らせください！！メールかFAXで大阪労連へお送り下さい！！